第5.1版の変更点(第5版比)

	変更前	変更後
第2章-9	【取組・評価書の記入に係る事項】	【取組・評価書の記入に係る事項】
	ウ PAL*の計算方法により、以下の	ゥ PAL*の計算方法により、以下の
	ように記入します。	ように記入します。
	「モデル建物法」の場合	「モデル建物法」の場合
	BPIm の値を記入します 。	BPIm の値を記入します。<u>複数用</u>
		<u>途が存在する場合は「モデル建物</u>
		<u>法複数用途集計ツールによる計算</u>
		<u>結果」シートにおける「"1. 計算</u>
		<u>結果"」の「"集計結果(計算対象</u>
		<u>部分のみ)"」に記載されている</u>
		【BPIm 】の数値を記入します。
第2章—	【根拠書類に係る事項】	【根拠書類に係る事項】
10	(5) 標準入力法で計算を行った場	(5) 標準入力法で計算を行った場
	合、代表的な窓の熱貫流率及び	合、代表的な窓の熱貫流率及び
	日射熱取得率を示す書類を提出	日射熱取得率を示す書類を提出
	します。 なお、 平成 28 年 省エネ	します。なお、平成 28 年 省エ
	ルギー基準関係技術資料 エネ	ネルギー基準関係技術資料 エ
	ルギー消費性能計算プログラム	ネルギー消費性能計算プログラ
	(非住宅版)解説 表 2-3-2 ガ	ム (非住宅版)解説 表 2-3-2 ガ
	ラスの種類と物性値一覧(第2章	ラスの種類と物性値一覧(第2章
	-10ページから第2章-12ペー	-10ページから第2章-12ペー
	ジの表 5)から <u>開口部</u> の仕様に	ジの表 5)から <u>窓</u> の仕様に対応
	対応する熱貫流率及び日射熱取	する熱貫流率及び日射熱取得率
	得率を確認できる場合は <u>開口部</u>	を確認できる場合は <u>窓</u> に関する
	に関する仕様書等を提出しま	仕様書等を提出します。
	す。	
	(6) 標準入力法で計算を行った場	(6) 標準入力法で計算を行った場
	合、代表的な外壁、屋根、 <u>開口部</u>	合、代表的な外壁、屋根、 <u>窓</u> の熱
	の熱貫流率及び窓の日射熱取得	貫流率及び窓の日射熱取得率
	率(図7(エ)から(キ)まで)	(図7(エ)から(キ)まで)に
	についての書類は添付する必要	ついての書類は添付する必要は
	はありません。	ありません。
第2章—	【評価項目の解説】	【評価項目の解説】
20		(7) 環境価値の取扱については「大

		規模事業所に対する温室効果ガ
		ス排出総量削減義務と排出量取
		引制度」(キャップ&トレード制
		度) 及び 「地球温暖化対策報告書
		制度」(中小規模事業所における
		対策)と異なる部分があります
		のでご注意ください。詳しくは
		各制度の担当にお問い合わせく
		ださい。
第2章一	【取組・評価書の記入に係る事項】	【取組・評価書の記入に係る事項】
25	カ 設備別の一次エネルギー消費量	カ 設備別の一次エネルギー消費量
	の状況は、ERRの計算方法により、	の状況は、ERR の計算方法により、
	以下のように記入します。	以下のように記入します。
	「モデル建物法」の場合	「モデル建物法」の場合
	WEB プログラム (非住宅)の算定	WEB プログラム (非住宅)の算定
	結果における「"1. 計算結果及び	結果における「"1. 計算結果及び
	評価結果"」の「"(5) 評価結果"」	評価結果"」の「"(5) 評価結果"」
	で記載されている【BEIm/AC】から	で記載されている【BEIm/AC】から
	【BEIm/EV】までの数値を記入しま	【BEIm/EV】までの数値を記入しま
	す。	す。
		複数用途が存在する場合は「モ
		<u>デル建物法複数用途集計ツールに</u>
		<u>よる計算結果」シートにおける</u>
		<u>「"1.計算結果"」の「"集計結果</u>
		(計算対象部分のみ)"」に記載さ
		れている【BEIm/AC】から【BEIm/EV】
		までの数値を記入します。
	「標準入力法」の場合	「標準入力法」の場合
	キで設備別設計一次エネルギー	キで設備別設計一次エネルギー
	消費量及び基準一次エネルギー消	消費量及び基準一次エネルギー消
	費量の値を記入することにより、	費量の値を記入することにより、
	自動計算されます。	自動計算 <u>※</u> されます。 <u>セルが赤く表</u>
		示されたり×が表示される場合
		<u>は、正しく計算されていない可能</u>
		性がありますので確認してくださ
		<u></u>

	<u>※「その他」以外の欄はセルにロック</u>
	<u>がかかっていません。計算式を削</u>
	除した場合は、設備別設計一次工
	ネルギー消費量:設備別基準一次
	エネルギー消費量の値(小数点第
	<u>3位切り捨て)を入力してくださ</u>
	<u> </u>
キ 設備別設計一次エネルギー消費	キ 設備別設計一次エネルギー消費
量の値及び設備別基準一次エネル	量の値及び設備別基準一次エネル
ギー消費量の値は ERR の計算方法	ギー消費量の値は ERR の計算方法
により以下のように記入します。	により以下のように記入します。
「モデル建物法」の場合	「モデル建物法」の場合
空欄とします。	空欄とします。
「標準入力法」の場合	「標準入力法」の場合
WEB プログラム(非住宅)の算定	WEB プログラム (非住宅)の算定
結果に記載のある設備別(<u>空調設</u>	結果に記載のある設備別(<u>空調設</u>
<u>備〜昇降機</u>)の値を記入します。	<u>備から昇降機及びその他</u>)の値を
	記入します。
ヘルプデスクヘご連絡ください(遅	ヘルプデスクヘご連絡ください(<u>建</u>
延した理由をお聞きします。)。	<u>築主に</u> 遅延した理由をお聞きしま
	す。)。
	キ 設備別設計一次エネルギー消費 量の値及び設備別基準一次エネル ギー消費量の値は ERR の計算方法 により以下のように記入します。 「モデル建物法」の場合 空欄とします。 「標準入力法」の場合 WEB プログラム (非住宅) の算定 結果に記載のある設備別(空調設 備〜昇降機)の値を記入します。 へルプデスクへご連絡ください(遅 延した理由をお聞きします。)。